

これまでに凍結 PRP の歯周外科治療を受けた患者さんへ 【残余 PRP の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学革新的医療技術開発研究センターでは「歯科疾患の治療効果に及ぼす凍結 PRP 由来サイトカインの影響(探索的研究)」という研究を行っています。本研究は、凍結 PRP 由来のサイトカインと歯科疾患の治療効果の関係を調べることを主な目的とし、過去に凍結 PRP を併用した歯周外科治療を受けた方の残余 PRP を使用します。

1. 本研究の対象となる患者さんは、歯科口腔外科で下記の研究に参加された方です。

- 「上顎洞挙上術(ソケットリフト)に併用する凍結 PRP 治療の安全性評価」
- 「抜歯窩の創傷治癒促進を目的とした凍結 PRP 治療の安全性評価」
- 「凍結 PRP を用いた歯周組織再生治療の安全性評価」
- 「根分岐部病変に対する凍結 PRP 投与の安全性評価」

- ・利用させていただく試料：実際に治療に使用した PRP の残余検体
- ・試料・情報の管理責任者：研究責任者 飛田護邦
- ・情報・情報収集期間：2024 年 3 月 4 日～2025 年 3 月 31 日

2. 本研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。

- ・研究実施期間：研究実施許可日 ～ 2026 年 3 月 31 日

3. 過去の試料を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

4. 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学術雑誌等で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5. この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、患者さんには帰属しません。

6. この研究は、革新的医療技術開発研究センターのレギュラトリーサイエンス・研究倫理研究室の研究費によって賄われ、外部の企業等からの資金提供を受けません。研究者は企業等から独立して研究を計画・実施するため、特定の企業が結果や解析等に影響することはありません。また、本研究の研究責任者および研究分担者に開示すべき利益相反はありません。

7．本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）

研究責任者：順天堂大学革新的医療技術開発研究センター・飛田護邦

研究分担者：順天堂大学革新的医療技術開発研究センター・有田安那

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けて情報を公開しています。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報を利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学革新的医療技術開発研究センター

先任准教授・飛田護邦

〒113 - 8421

東京都文京区本郷2 - 1 - 1

TEL 03-3813-3111